



大阪府立

令和7年5月13日号

豊中支援学校 校長だより

発行者 校長 上田 敬三

新年度がスタートして早や1ヶ月が過ぎました。児童生徒の皆さんは年度当初に比べると、ずいぶんと学校生活にも慣れ、活動範囲が広がり、より活発に行動しているようすが見うけられます。日々の取組みを積み重ね、繰り返すことを通じて、自信が深まり、主体性や積極性が一層表れているようです。学校生活において、児童生徒が自分一人で取り組んでいること、または教員と一緒に取り組んでいることなどはさまざまですが、少しずつ上手に、またスムーズにできるようになっています。

引き続き、安全安心な環境の整備等に努め、教育活動の一層の充実に取り組んでまいります。

さて、本校のホームページに掲載されているとおり、5月1日付で森本 裕（もりもと ゆたか）准校長が着任いたしました。森本准校長が主に高等部を、上田が小・中学部を担当いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

〈 通学バスに乗車して… 〉

4月9日から通学バスに乗車させていただき、乗車中の子どもたちのようすをはじめ、各バス停や交通事情等を含む運行の状況、災害時における退避場所として適地がないか等の観点で確認を行ってきました。



全台の乗車には、1ヶ月を要しましたが、先週金曜日（5月9日）に最後の17台めに乗車させていただくことができました。

全てのバスに乗車させていただいたからこそ、わかること・気づくことがたくさんありました。右左折時には、運転手さんと介助員さんが歩行者等の安全を確認して声を掛け合い、また、路線バスの運行状況等も踏まえて先行するのか、待機するのかなどを的確に判断し、安全運転かつ定刻の運行に努めておられました。

介助員さんは、小学部1年生から高等部3年生までの子どもたちが、安心して乗車することができるように、一人ひとりの状況や状態に応じたきめ細かな配慮をされていました。

保護者の皆様等におかれましても、天候にかかわらず、早めにバス停にお越しいただき、ご事情の許す限り、バスの出発を手を振って見送っていただきありがとうございました。

今後も学校と通学バス各社、教育庁等が連携を図り、安全安心な通学バスの運行に努めてまいります。

引き続き、ご理解とご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。
